

熊谷市地震ハザードマップ案に関する
意見公募手続（パブリックコメント）
主な意見と市の考え方

1 意見募集期間

平成 21 年 1 月 13 日（火）～平成 21 年 2 月 6 日（金）

2 意見の提出者数及び意見等件数

提出者数 3 名

意見等件数 10 件

3 意見の内容と市の考え方

該当箇所	意見の内容	市の考え方
マップ全般	細かく色分けされた見やすいマップである。ただし、パソコン上で見ようとする と開くまでに時間がかかり過ぎる（メモリーが重すぎるか） また、見たい地域をアップ（拡大）すると凡例等の注記が読めない。	市ホームページに高解像度のマップを速く表示できるよう掲載いたしました。
マップ全般	地震ハザードマップ作成に併行して、災害時態勢の整備も示してほしい。（地区毎 防災体制、病院等対応組織 他）	市ホームページの熊谷市地域防災計画（概要版）に掲載しております。 このマップと併せ引き続き周知していきたいと考えております。
マップ全般	地震による火災の発生と広がり予想できるならマップにしていきたいと思いました。 火災の予想は季節、曜日、時刻等によって異なると思いますので、最悪の状況を仮定していただければよいと思います。	ご提案として伺いました。 なお、平成 19 年に公表された埼玉県地震被害想定調査において、深谷断層による地震等による熊谷市を含む県内の火災被害予測地図が公表されています。 それらにつきましても機会を捉えて周知していきたいと考えております。
マップ全般	マップに川の名前を入れたほうがわかりやすい。（荒川、利根川、福川）	ご意見をもとに修正しました。
揺れやすさマップ	活断層と緊急輸送道路（国道）との色の違いがわかりにくい。凡例と実際の地図の線の太さなども含めて工夫するとよいのではないか。	ご意見をもとに修正しました。
地域の危険度マップ	学校・寺社等の目印になる所は見やすい記述にしてほしい。（現状は薄くて見にくい）	ご意見をもとに修正しました。

地域の危険度マップ	地域の危険度マップ中の白地の意味がわかるように危険度区分の部分に説明してほしい。(白だと安心だと思ってしまいます。)	地域の危険度マップ内に「※この地域の危険度マップでは、建物のない地域と全壊する建物がないと想定される区域には着色しておりません。」と説明しております。
地域の危険度マップ	危険度の区分の「2」と「1」の色が逆の方が良いのではないかと。緑が一番安全である方が見やすいと思います。	ご意見をもとに修正しました。
地域の危険度マップ	災害時に使用することができる井戸の場所がわかるようにしてほしい。	熊谷市では災害時の生活用水等を確保するための井戸の指定は行っておりません。 ご意見の趣旨を参酌し、災害時の応急給水槽及び給水拠点の位置を掲載しました。
地域の危険度マップ	説明文の中の「地域の危険度を約 50m のメッシュごとに色分けして」の意味がわかりにくいので「50 m ² ごとに」にした方がよいのではないかと。	平方メートル単位の表示の場合、「2,500 m ² ごと」となりますが、現行の方がわかりやすいと考え、このままいたしました。